

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名		設置認可年月日	校 長 名		所 在 地	
専門学校広島工学院大学校		平成7年12月21日	半 明 英 幸		〒731-3166 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目2番1号 (電話) 082-848-7780	
設 置 者 名		設立認可年月日	代 表 者 名		所 在 地	
学校法人 古 沢 学 園		昭和62年3月17日	古 澤 敏 昭		〒730-0811 広島県広島市中区中島町9-11 (電話) 082-247-3700	
目的	革新する自動車の高性能化、複雑な電子制御技術に対応できる高度な整備技術の習得を目標とし、 即戦力となる人材を育成する事を目的とする。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に 必要な総授業時 数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
工業	工業専門課程	自動車整備科 2級自動車整備士コース	2年(昼)	2120.4 時間	平成19年2月22日 文部科学大臣告示 号外第34号	—
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技	
	766.8 時間	— 時間	— 時間	1353.6 時間	— 時間	
生徒総定員		生徒実数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
190人		86人	9人	0人	9人	
学期制度	■1学期: 4月1日から9月30日 ■2学期: 10月1日から3月31日		成績評価	■成績表 有 ■成績評価の基準・方法について 評価方法は絶対評価とする 評価基準 優は80点以上、良は70~79点、 可は60~69点 不可は59点以下		
長期休み	■学年始め:4月1日 ■夏 季:7月20日から8月31日まで ■冬 季:12月26日から1月10日まで ■学年末:3月31日		卒業・進級条件	・出席率90%以上 ・評定に「不可」がないこと ・研修を修了していること		
生徒指導	■クラス担任制(有り) ■長期欠席者への指導等の対応 電話フォロー、個人面談、保護者面談、 校長面談、補習実施		課外活動	■課外活動の種類 江田島研修 三瓶研修 ■サークル活動(有り)		
主な就職先	■主な就職先、業界 自動車販売会社 ■就職率 100 %		■主な資格・検定 2級自動車整備士 低圧電気取扱業務 危険物取扱者 ソーシャル検定 アーク・ガス溶接 タイヤ空気充填 中古自動車査定士 損害保険募集人 研削砥石取替業務			
中途退学の現状	■中途退学者 6 名 ■中退率 6.5 % 平成 28年 4月 1日 在学者 92 名(平成 28年 4月 入学者を含む) 平成 29年 3月 31日 在学者 86 名(平成 29年 3月 卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 進路変更(就職)・一身上の都合・不登校 ■中退防止のための取組 素行・態度等の変化を早めに察知し、声掛け・面談・家庭連絡を密に実施している。又クラスの状況 学生の状況は職員会議にて共有し、担任1人で抱え込まない体制をとっている。 ※出身校との連携も密に行う。					
ホームページ	URL: kogakuin@furusawa.com					

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業との連携に関する基本方針)

- ・自動車業界の現状・将来展望等動向を常に把握する。
- ・学校教育(授業内容)と企業におけるOJT等の格差を調査・把握する。
- ・企業等との連携により常に新しい情報を入手し、企業ニーズを反映した授業内容とするための改善をする。
- ・最新の実習車両や教材(外部診断機等)を使用する講習(実習)を実施する。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

名 前	所 属
相原 寿直	一般社団法人 広島県自動車整備振興会
竹内 弘将	トヨタカローラ広島株式会社
太田 健二	広島トヨペット株式会社
佐藤 岳史	広島トヨタ自動車株式会社
森川 二郎	株式会社広島マツダ
尾下 一浩	広島スバル株式会社
爲政 晶暢	広島三菱自動車販売株式会社
堀本 隆志	株式会社 スズキ自販広島
小野 裕章	ダイハツ広島販売株式会社
山本 啓二	広島日野自動車株式会社
十川 源生	株式会社ウイング広島
森岡 真也	株式会社サコダ車両
馬本 一幸	二村自動車株式会社
半明 英幸	広島工学院大学 校長
錠本 光照	広島工学院大学 副校長
赤木 大作	広島工学院大学 自動車整備科 学科長

(開催日時)

第1回 平成28年7月12日 15:00 ~ 16:30

第2回 平成29年1月19日 14:30 ~ 16:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

- ・校内で実施している授業に追加し、職業能力(態度、思考、行動、責任等)及び最新の専門知識・技能を修得させる。
- ・業界の動向、人材需要も含む最新の実践的な知識・技能を修得させるため企業からの派遣講師による授業(講義・実習)を受講し、その評価を受け、より実践的な人材を育成する。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
整備作業	低圧電気取扱業務 特別教育	トヨタカローラ広島(株)
工作作業	ガス溶接技能講習(学科・実技)	公益社団法人 広島県労働基準協会
体験実習	インターンシップ	ネットヨタ中国・広島トヨペット・トヨタカローラ広島・ネットヨタ広島・トヨタL&F広島 広島マツダ・アンフィニ広島・島根マツダ・いすゞ自動車中国四国・広島日産自動車 スズキ自販広島・広島日野自動車・ウイング広島・広島スバル・コンクエスト 幸誠スバル販売・サコダ車両

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

- ・最新技術(技法・作業要領)、法改正等の習得および学生の指導力をレベルアップさせるため、業界団体・企業等が主催の研修や各会合等も積極的に参加し、経済及び産業界の動向を含め情報収集に努める。
- ・企業等との組織的連携を更に深め、自己啓発し、習得したものを授業および学生にフィードバックする。

【技能・技術・知識に関する研修】

「広島県自動車整備振興会主催」

整備主任者技術研修・整備主任者法令研修・ハイブリッド車の車検整備に関する講習

CS研修会(フロント対応の基礎)・スキャンツール活用研修・オートエアコン研修会

「JAMCA主催」

新技術、車両診断研修会

【指導力向上に関する研修】

「JAMCA主催」

教職員夏季研修会(教員歴3~5年を対象、教職スキルアップおよびグループディスカッション、発表)

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

名 前	所 属
村雲 浩司	一般社団法人 広島県自動車整備振興会
平尾 憲吾	トヨタカーローラ広島株式会社
竹中 光	伍永通信株式会社
久保 幸治	在校生保護者
高島 正明	在校生保護者
小田 修久	卒業生
小津間 啓之	卒業生
半明 英幸	広島工学院大学校 校長
錠本 光照	広島工学院大学校 副校長 兼電気・デジタル通信学科長
赤木 大作	自動車整備科学科長・進路指導部長

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: kogakuin@furusawa.com

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: kogakuin@furusawa.com